



映画「ドクちゃんーフジとサクラにつなぐ愛ー」 上映会&グエン・ドクさん講演会

枯葉剤の影響を受け結合双生児として誕生し、日本赤十字病院の協力の下で分離手術を受けたドクさん。ドクさんの半生を描いたドキュメンタリー映画の上映会を箕面キャンパスで開催します。会場にはドクさんをお招きし、映画に込めた思いなどについてお聞きします。

と き： **2024年11月18日(月)**
13:00～15:00 (開場 12:30～)

※上映会・講演会終了後、ドクさんとの交流会を予定しています。

ところ： 大阪大学 箕面キャンパス 外国学研究講義棟 1階
記念ホール

参加費： 一般 1,000円 | 学生 無料

申込み： 11月17日(日)までに
こちらのフォームよりお申し込みください。
(<https://forms.office.com/r/a9SwWIAqiF>)



【主催】NPO 法人 美しい世界のため

【共催】ベトナム言語文化研究会 (大阪大学外国語学部ベトナム語専攻)

【協賛】大阪外国語大学・大阪大学外国語学部 ベトナム語専攻同窓会 昇龍会、
一般社団法人日越経済協力促進協会 ベトナム学センター

【後援】公益財団法人 箕面市国際交流協会、大阪大学大学院人文学研究科外国学専攻・大阪大学外国語学部

映画「ドクちゃんーフジとサクラにつなぐ愛ー」



80年代、ベトナムの「ベトちゃんドクちゃん」として日本のメディアにも広く取り上げられたグエン・ドク。現在は、夫として、父として、入退院を繰り返しながらも、一家の唯一の稼ぎ手としてホーチミン市で暮らしている。枯葉剤の影響を受け結合双生児として生まれた運命や、平和を訴えるという使命を背負いながら生きる現実をありのままに描く。

監督：川畑耕平 | 出演：グエン・ドクほか

《登壇者紹介》



Nguyễn Đức
グエン・ドク

1981年に結合双生児として生誕。現在は病院事務。非営利団体 DUC NIHON 代表としても活躍中。



清水 政明
SHIMIZU Masaaki

大阪大学大学院人文学研究科 教員。専門はチュノムという文字を用いたベトナム語史の研究、ベトナム語教育。



内本 年昭
UCHIMOTO Toshiaki

NPO法人 美しい世界のため 理事長。絵本「ぼくのお父さんはドクちゃん」監修。ベトナムで美術教育活動。



Shichi Tuyét
シチ・トウエツト

ベトナム語通訳。北摂を中心に、ベトナム料理をはじめとするベトナム文化を広める活動を精力的に行っている。

※ ドクさんの当日の体調等によっては、オンライン講演に変更する、上映会の実施とする、開始・終了時間を変更するなど、プログラムを変更させていただく場合がございます。何卒ご了承ください。



会場アクセス

電車 北大阪急行線 箕面船場阪大前駅下車 徒歩約3分

バス 阪急バス
・小野原東発
「呉羽の里行」、「千里中央行」
船場団地下車 徒歩約1分
・阪急石橋北口発
「箕面船場阪大前駅行」、「千里中央行」
箕面船場阪大前駅下車 徒歩約3分
・阪急豊中駅発「千里中央行」
新船場南橋下車 徒歩約7分